

第1816号

2016年10月9日

日本共産党根室市議団

根室市宝林町4-203

TEL 23-6023

FAX 24-1684

決算審査特別委員会特集 2

今週の市議団ニュースでは、「平成27年度一般会計決算審査特別委員会」における鈴木一彦議員の主な質疑についてご紹介します。

総務費

職員のスキルアップと「スペシャリスト」の育成について

市では、資格を取得しよととする職員に対して、取得のための費用を一部助成する制度があります。鈴木議員は、多様化する市民ニーズに応えるためにも資格取得等職員のスキルアップをはかるべきと指摘。あわせて、ある程度の期間で他の部署に異動する今のやり方の中でも、一つの職務に精通するスペシャリストを養成することも必要ではと提案しました。

移住定住の促進について

鈴木議員は、他地域からの移住交流に取り組んでいる根室市ですが、いわゆる「現役世代」特に若者の移住を促す上でも市独自の「家賃補助」に

取り組んでとは提案しました。鈴木議員が紹介した北海道三笠市では、移住してきた若者世帯に対し、家賃の一部を市内限定の商品券で補助しています。

民生費

老人福祉センターの整備について

老朽化が著しい光洋町の第1老人福祉センター。鈴木議員は、高齢化社会が進みつつある状況を踏まえ、高齢者の皆さんがふれあい、交流する拠点施設として、老朽化した老人福祉センターを抜本的に整備すべきだと主張しました。

衛生費

エキノコックス予防としての野狐駆除について

キタキツネが学校施設周辺にも出没しており、児童生徒への健康被害が懸念されます。そのため、「

箱ワナ」が設置されましたが、通学する子どもたちの目に入る場所に置かれた事例がありました。鈴木議員は教育的な配慮を求めました。

労働費

季節労働者の通年雇用対策について

資格取得支援など様々な施策が取り組まれていますが、実際に通年雇用につながるケースは少数です。鈴木議員は、実態調査とともに専門家の意見も広く聞き、効果的な施策を展開するよう求めました。

農林水産業費

市街地に出没するエゾシカ対策について

最近、市街地に出没するエゾシカが増えているような気がします。花畑や家庭菜園が荒らされるなどの被害も出ているようです。エゾシカに起因する市街地での交通事故は無いようですが、発生してからでは遅いので、十分な対応策をとるよう求めました。

商工費

特殊詐欺対策について

最近、市内でも「特殊詐欺」が発生していると報道を目にします。市の消費生活相談でも、いわゆるIT関連のトラブルが増加しているのとこのことです。鈴木議員は、被害を防止するためにも、事例を紹介するなど市民への広報を徹底するよう求めました。

土木費

道路整備について

最近の異常気象で、短時間に大量の雨が降った場合、未舗装の道路が雨水で深くえぐられる状況を目にします。鈴木議員は、市道の整備を急ぐとともに、生活道路についても、市民生活に支障をきたさないよう整備を行うことを求めました。

消防費

消防職員の増について

市の消防の出動において、自然災害に起因するものが一番多いことが質疑で明らかになりました。異常気象が多発し、

さらに地震が多い当市にとって消防力の強化は待たなれません。

鈴木議員は、自然災害に対してはマンパワーが絶対に必要だとし、特に人員増を求めました。

教育費

厚床中屋体のカビの発生について

平成27年度に厚床中屋内運動場の改築工事が行われました。真新しい体育館に子どもたちはもちろん、地域住民の喜びも大きかったことでしょう。しかし、8月の長雨の影響なのか、体育館の用具庫を中心にカビが発生し、マットやボール、剣道の防具などに被害が及びました。

鈴木議員は、設計上、あるいは構造上問題があったのかを確認。また、今後も時期によっては降雨多湿な気象状況が十分予測されることから、子どもたちの健康をまもるうえでも十分な対策をとり、さらに今後の建築計画にも気を付けるように求めました。